

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり
------	-------------------

基本施策	03 歴史と文化の輝くまちづくり
------	------------------

施策	01 文化芸術の振興
----	------------

事務事業	02 歴史民俗資料館管理運営事業
------	------------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	生涯学習課文化係 文化係長 石井啓
----------------------	-------------------

PLAN				DO						CHECK		ACTION				
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定				
施設名	備前市歴史民俗資料館	根拠法令等	備前市歴史民俗資料館設置条例	木造瓦葺地上2階	433.62㎡	人件費	正規職員	0.0人	368	0.0人	184	0.1人	916	人/千円	B	平成24年度から職員も新体制になり、地域に根差した企画展、ワークショップを展開し、地域の子供たちが気軽に来館できる資料館を目指していく。 廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市東片上385	対象	備前市の歴史・文化などに興味のある人すべて。	考古資料等展示室	59.49㎡		臨時職員									
建物建設費	62,936千円	目的	郷土に関する資料の収集、調査を行い、展示などを通して地域の文化や歴史についての理解をふかめる。	企画展示室	44.41㎡	指定管理料							千円			
財源	補助金等 千円			類似施設の状況	あり 施設名(加子浦歴史文化館 吉永美術館) なし	展示準備室	9.91㎡	維持補修費	169	158	252	千円				
建設年月日	昭和26年(平成3年改修)					耐用品数	24年	書庫	9.91㎡	物件費	6,098	2,132	2,218	千円		
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)	耐用年数	24年	事務室	18.17㎡	その他()	6,553	10,828	5,589	千円	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費 日常管理的な経費が必要 今後5年間に必要となる大規模改修費 事業計画はない				
				玄関ホール	29.74㎡	減価償却費	2,360	2,360	2,360	千円						
				民俗関係展示室	59.49㎡	合計	15,548	15,662	11,335	千円	B					
				文芸関係展示室	22.72㎡	特定財源							使用料			
				収蔵庫	66.02㎡	その他	3,796	4,305	0	千円	B					
				入館料無料		一般財源	11,752	11,357	11,335	千円						
						指定管理者の利用料金収入等					年間利用者数	2,748	1,991	3,066	人	
											利用者1人当たりコスト(一般財源)	4,277	5,704	3,697	円	
											受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%	%	

稼働実績	施設名: 備前市歴史民俗資料館													妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている ・ 薄れていない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい ・ それほどでない		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か? 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある ・ ほとんどない
開館日数	25	22	26	26	25	24	24	24	22	24	25	25	292				
来館者数	183	214	147	246	267	269	617	355	155	127	159	327	3066				